

西部小通信 6月ニュース

なかよし給食



先月のことですが、5月26日（木）に実施しました。異学年交流を目的とする縦割り班活動の一環として、給食を食べて昼休みは一緒に遊びます。写真は4・5月生まれの人を牛乳で乾杯して祝っているところです。



上級生は下級生のお世話で大変ですが、感謝されることで『自己有用感』といって、言わば、世の中や人の役に立つ喜びのような気持ちを味わうことができます。



不審者避難訓練

これも先月30日（月）5校時、保護者の山本康裕さんに不審者役になっていただいて実施しました。子どもたちは約束通りの指示に従って、不審者から分からない場所に身を潜めることができました。その後の『引き渡し訓練』への皆様のご協力、大変お世話になりました。



ともだち集会

3日（金）2校時、「命を大切にする講話や自分のよさ、友達のよさをみつめる活動を通して、自他の命を大切にしようとする気持ちを高める」ことを目的として開催しました。『わたしのいもうと』の読み聞かせを聞いた後、『あいさつタイム』で交流し、言われてうれしかったことなどを「花びら」に書いてみんなで作る『ふわふわの花』の活動をし、児童会の『いじめ「0」宣言』を採択しました。



田植え

14日（火）1・2校時、PTA施設委員長の組崎さん御夫妻、宮崎成児さん、宮崎ゆずさん、それに、坂本会長、宮崎副会長にお世話いただき、青空の下、



楽しく実施できました。この後、稲刈りまでの間、子どもたちが知らないところで、お忙しい中、消毒、除草、水の管理等、ずっとお世話になるわけです。本当にありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

